

絵本の楽しさに 親子で触れたよ

昭和区で催し

十月の「なごやっ子読書月間」に合わせて九日、昭和区鶴舞一の市公会堂で、親子で絵本の楽しさに触れる催しが開かれた。親子連れ四百人が来場し、絵本の読み聞かせや紹介コーナーなどを楽しんだ。写真。

ミリオンセラーを達成した絵本「どうぶついろいろかくれんぼ」の作家、いしかわこうじさんがステージイベントに登場。「自分に子どもが生まれてから絵本の

読み聞かせをするようになり、自分も作ってみたくなった」と絵本作家になっただきっかけを明かした。穴の開いたページをめくると、隠れていた動物が現れ

自身の仕掛け絵本を使って子どもたちと交流した。愛知教育大のサークルや東海テレビのアナウンサーによる読み聞かせのほか、お薦めの絵本約六十冊を紹介するコーナーもあった。

